

上場会社名 東芝機械株式会社

（コード番号：6104 東証・大証第 1 部）

（URL <http://www.toshiba-machine.co.jp>）

問合せ先 代表者役職・氏名 取締役社長 中島礼二 TEL (055) 926 - 5138

責任者役職・氏名 人事・総務部長 杉 政夫

## 1. 四半期業績の概況の作成等に係る事項

売上高の会計処理の方法の最近連結会計年度における認識の方法との相違の有無： 無

## 2. 平成 16 年 3 月期第 3 四半期業績の概況（平成 15 年 4 月 1 日～平成 15 年 12 月 31 日）

## （1）経営成績（連結）の進捗状況

（百万円未満は切り捨て）

	売上高	営業利益	経常利益
	百万円	百万円	百万円
16 年 3 月期第 3 四半期	77,693	4,205	2,649
15 年 3 月期第 3 四半期	-	-	-
（参考）15 年 3 月期	97,296	3,055	938

	当期（四半期）純利益	1 株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1 株当たり当期純利益
	百万円	円 銭	円 銭
16 年 3 月期第 3 四半期	2,119	12.70	-
15 年 3 月期第 3 四半期	-	-	-
（参考）15 年 3 月期	1,052	6.29	-

（注）四半期業績の開示は、平成 16 年 3 月期第 1 四半期より実施しておりますので、前年第 3 四半期の実績および増減率につきましては記載しておりません。また、売上高等の数値は当該四半期までの累計値で、監査法人による監査を受けておりません。

当第 3 四半期におけるわが国経済は、堅調な輸出や設備投資の改善等に支えられ、緩やかながら明るい兆しが見え始めましたが、デフレ経済のもと、雇用情勢や個人消費等は依然として厳しい状況で推移いたしました。

このような状況のもとで当社グループは、国内外市場での拡販およびコストの削減等に努め、当第 3 四半期は、上記のとおり経営成績となりました。

なお、当社グループの売上高は、事業の特性から期末に集中するという季節変動が見られ、第 1 四半期と第 3 四半期の売上高および利益が、他の四半期に比して減少する傾向にあります。

## （2）当該四半期において企業集団の財政状態及び経営成績に重要な影響を与えた事象

該当する事象は特に発生しておりません。

## 3. 平成 16 年 3 月期の連結業績予想（平成 15 年 4 月 1 日～平成 16 年 3 月 31 日）

	売上高	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
通 期	109,000	3,700	2,900	17.38

今後の経済見通しにつきましては、明るさは見え始めたものの、厳しさは今後も継続するものと予想されます。その中で第 3 四半期につきましては、おおむね計画どおりに推移しており、現時点では前回公表（平成 15 年 11 月 14 日中間決算発表）の通期の業績予想に変更はありません。

上記の予想は、本資料の作成時点における経済環境や入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。